

※中学校の学校沿革誌(昭和22年～)から抜粋

昭和20年 9月17日(月) 超大型の枕崎台風 長浜16名,小坪2名(呉市1154名)死亡。

昭和22年 4月 1日(火) 呉市立横路中学校の長浜分校として発足(長浜小学校北校舎を借りる)。
開校日(4月21日)。

昭和23年 4月 1日(木) 呉市立長浜中学校として独立。開校式(4月6日)。

昭和30年 9月30日(金) 台風22号九州を縦断。中国地方に上陸。高潮石垣を乗り越す。
宿直員1名増加し警戒に当たる。

昭和31年 8月17日(金) 台風9号で高波石垣を超え約15m石垣破壊。

昭和38年 8月 9日(金) 台風9号で校舎被害あり。



中学校創立当時



昭和30年代の正門

昭和42年 7月 9日(日) 呉地方をおそった梅雨の集中豪雨のため、水害により本校生徒4名死亡。
津久茂20名,長浜9名,小坪2名死亡。(計31名)

昭和45年 8月15日(土) 台風9号で校舎被害あり。全校舎・倉庫・宿直室・体育倉庫等・床下浸水。校庭土砂流入。

8月17日(月) 生徒は臨時登校し,職員とグラウンドの瓦礫を片付け,校舎内外の清掃消毒。

8月21日(金) 台風10号で校舎被害あり。

屋体西側腰板,ガラス窓枠3ヶ所,各校舎瓦多数破損,雨漏り箇所多し。

ひさし脱落,樹木多数倒れる。

昭和50年 8月17日(日) 台風5号により午前11時頃,体育館の屋根(カラートタン)約200mが2ヶ所破損している。

また,窓枠の土台ごと一部吹き飛ぶ。西校舎瓦7枚,技術家庭科室の屋根破損。

昭和51年 9月13日(月) 台風17号のため授業は2校時で打ち切り長浜の生徒は帰宅。小坪の生徒は台風のおさまる
12時半頃,教員2名引率のもとに帰宅。被害は,海水が堤防を一部破壊し,運動場全域は浸
水。運動場の土砂流失,陥没5ヶ所,樋破損,海草・流木が校庭に流入。

昭和53年 9月15日(金) 台風18号のため,護岸堤防決壊し全校舎(1階)床上浸水,校庭は巨岩,流木,海砂などで
全面埋まる。

9月16日(土) 職員,生徒早朝登校,職員,生徒とも被災後の片付け。

昭和54年 6月30日(土) 梅雨の長雨により,小坪・長浜間の通学路数カ所に岩石落下し通行止めになる。ただちに,全
職員で生徒を各家庭まで誘導し下校させる(3・4校時授業打ち切り)。

平成 3年 9月14日(土) 台風17号広島に接近(グラウンド荒れる)。

9月27日(金) 台風19号広島に接近,被害大(停電,断水,電話不通他),小坪通学路決壊。

平成 5年 8月20日(金) 1学年登校日,台風7号(広島に接近8/8,8/10)に続く大雨で通学路(長浜～小坪)5カ所
土砂崩れ。崖崩れのためバスが不通となり,運動部で活動中の生徒は教職員が引率して徒
歩で下校。

平成11年 9月24日(金) 台風18号により臨時休業,被害。

平成13年 3月24日(土) 芸予地震発生 震度5強 M6.4。

平成16年 9月 7日(火) 台風18号接近のため臨時休業。



グラウンドに海水が浸水し波紋ができる。校舎1階・体育館床上浸水,停電。アラメの鼻付近の
道路陥没。

9月12日の第57回体育大会が延期(11月21日に実施)となる。

9月 8日(水) 復旧作業開始。小坪地区の生徒,旧道通学。9月10日より普通授業開始。

平成24年 4月 1日(日) 広南中学校の校名変更。26日(木) 広南学園開校記念式典。

平成30年 7月 6日(金),7日(土) 西日本豪雨災害

県道279号線長浜峠ののり面崩落等。陸の孤島状態となる。

中学校体育館を地域の避難所として開設。



広南地区の自然災害
は,台風や大雨による土
砂災害の歴史だね。

学園を代表して,中学校の沿革史から災害の歴史を記載しています。